

関東倶楽部対抗戦およびフレンドリーマッチ選手選考基準

1. 関東倶楽部対抗代表選手選考基準

① (代表選手および補欠)

Aクラス選手4名補欠2名

Bクラス選手4名補欠1名

ただし、大会競技規定に基づき出場人数を決定する場合がある。

② (選考対象期間)

3月から翌年2月までの12か月間を選考対象期間し、研修会競技会(指定されたフレンドリーマッチを含める)のベスト6ラウンドの獲得ポイント合計によりポイントランキングを決定する。

③ (同ポイントの扱い)

ベスト6ラウンドの合計獲得ポイント合計が同数となった場合、次のベスト7ラウンド目のポイントの高い者を上位とし、以下同様の方法で順位を決定する。

なお比較する対象のポイントが無い者は、その者を下位とする。

前項によっても決定されない場合は、平均ストロークにより決定する。

上記でも決定できない場合は、役員会が決定する。

④ (選手および選手候補の選考)

選手および選手候補は、2月度研修会競技会終了時において決定したポイントランキング上位者から、下記条項にもとづき選手および選手候補を決定する。

⑤ (特別規定)

a. ポイントランキング上位4名の者は、ランキング決定時において選手とする。

但し、関東倶楽部対抗大会規定のBクラス該当者が上位3名もしくは4名を占めた場合は、上位2名を選手とする。

Aクラス該当者が上位4名を占めた場合は、その4名全員を選手とする。

b. 前年のクラブ選手権およびシニア選手権優勝者は、獲得ポイントランキングに拘らず選手候補としプレーオフへの参加資格が与えられる。

c. ランキング決定後、1項⑤a.の選手該当者から出場辞退の申し出があった場合でも順位の繰り上げは行わない。

また、関東倶楽部対抗の規定によるBクラス該当者がポイントランキング上位を占めた場合、シニア選手権優勝者およびクラブ選手権優勝者(ただし、Aクラス出場資格がある者)を役員会はAクラスの代表選手に指名することが出来る。

⑥ (プレーオフ)

- a. 選手候補は、選手を除きポイントランキング 11 位までとする。
ただし、役員会は該当者の年齢構成等を考慮し、選手候補者を追加指定することができる。
また、大会規定により出場選手枠に変更があった場合は前項にかかわらずプレーオフ出場選手数を変更することができる。
- b. 選手候補者は、研修会が指定する出場選手選考プレーオフ競技会への参加資格が与えられる。
- c. 役員会は、2 月研修会終了時に決定した選手に加えプレーオフでの成績上位者から大会規定にもとづき A・B クラス分けをおこない代表出場選手および補欠を決定する。
- d. ポイントランキング 1 1 位 (プレーオフ対象者) までに辞退者等の申し出があり対象人数に満たない場合は 12 位以降の会員より繰り上げをし、参加資格を与えることができる。

⑦ (その他)

本基準になき事項は、役員会の決議をもって決定し会員に通知する。

2. フレンドリーマッチ

- ①フレンドリーマッチ開催が決定した時、役員会は開催要項をすみやかに会員に告知する。
- ②代表選手によるフレンドリーマッチの場合は、選手選考対象期間及び選手選考基準を決定しに会員に通知する。
- ③選手選考基準は 関東倶楽部対抗代表選手選考基準に準じる。

以 上